

2019年度（第25回）特別研究 助成金交付申請書

2019年 月 日

公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団

理 事 長 殿

(ふりがな)

男

申請者氏名

印 女

生 年 月 日 (西暦)

年 月 日 (満 歳)

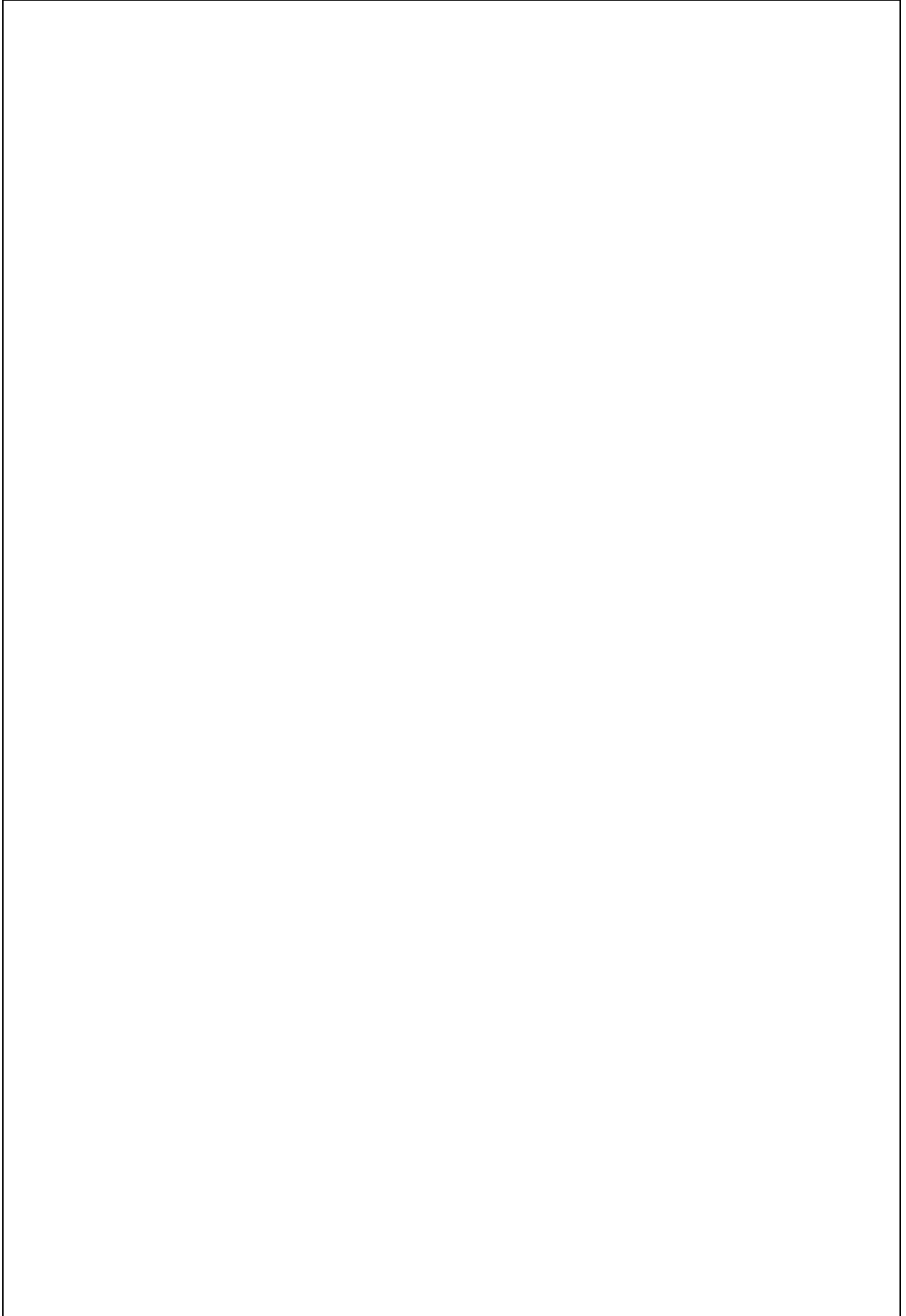
| | | | | |
|--------------------|--------------------------------------|------|---------------|--|
| 申請者に関する事項 | 所属機関・役職 | | | |
| | 所属機関の所在地 | 〒 | TEL () (内線) | |
| | | | FAX () | |
| | | | E-mail | |
| | 自宅住所 | 〒 | TEL () | |
| | 現在行っている主な研究テーマ (なるべく具体的に記入してください) | | | |
| 最終学校名 卒業年月 | | (西暦) | 年 月 卒業 | |
| 学位名・授与大学 名・取得年月 | | (西暦) | 年 月 取得 | |

貴財団法人の研究助成金交付に関し、下記のとおり申請します。

| | |
|---|--|
| 1. 助成金を受けようとする研究の課題名 | |
| <p>※研究テーマについて、主に関係する以下のカテゴリー1つに○を付けて下さい。</p> <p>①微生物 ②疫学 ③生理・免疫 ④病態・治療</p> <p>⑤疾病予防・衛生 ⑥栄養・腸内代謝 ⑦その他</p> | |
| 2. 本研究の意義・目的 | |

3. 本研究の具体的内容（2 ページ以内にまとめてください）

(前ページから続く)



4. 共同研究者（氏名・所属機関・役職）

5. 助成金の主な用途

※この助成金は、その研究等に直接必要な費用に使用し、諸給与などの経費は除くものとします。ただし、研究のために臨時に雇い入れたアルバイトへの謝金は結構です。項目別に予定金額を記入してください。

(1) 材 料 費 万円

(2) 機械器具費 万円

主なものを次に記載してください

[万円]
[万円]
[万円]

(3) 会 議 費 万円

(4) 旅 費 万円

(5) アルバイト謝金 万円

(6) そ の 他 [] 万円

合 計 万円

6. 研究実施期間

(西暦) 年 月 ~ 年 月

7. 本研究に関連する直近5年間に発表した論文等（投稿中のものを含まず）

〔 全著者名(申請者には下線)、題名、掲載誌名、巻、頁、年号 を記載し、
そのうち代表的な論文に○印を付してください（複数可）。 〕

8. 所属する学会

9. ①本研究に関して、過去3年以内に他財団から資金援助等を受けている場合は、
年度、財団名、金額、課題名 を記入してください（公的助成を含む）。

2016年（財団名：)（金額：)

（課題名：)

2017年（財団名：)（金額：)

（課題名：)

2018年（財団名：)（金額：)

（課題名：)

②本研究に関して、2019年他財団への助成申請の有無を記入してください。

(1) ない

(2) ある（財団名：)

（課題名：)

（金額：)

10. 人権の保護及び法令等の遵守への対応：

本研究を行う際に、相手方の同意や個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組みを必要とする研究等の場合、講じる対策と措置を以下にお書きください。特に、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる場合は、必ずお書きください。
また、動物実験についても同様にお書きください。

研究実施承諾書

貴財団の研究助成金交付に関し、本申請が採用された場合は本申請者の研究実施を承諾します。

(西暦) 2019 年 月 日

所属機関長職
氏 名

公印

- [注 意] ① 本申請書は、必ず所属機関長の研究実施承諾を得て提出してください。
(印：公印)
- ② 本申請書は、正・副(コピー)各1通を8月31日(消印有効)までに郵送にて財団事務局まで提出してください。
- ③ このフォーマットを崩さないように、各ページ通りご記入ください。

2019.07改正